

学校だより



令和8年1月30日
京都市立池田東小学校
校長 上原 菜穂子

新しい年のスタートから1か月。子どもたちは寒さに負けず、元気いっぱいに過ごしています。3学期は、これまでの学びをまとめ、次の学年への準備をする大切な時期です。未来に向けて、一人ひとりが輝けるよう、全力で支えていきます。

暦の上ではもうすぐ春ですが、寒さの厳しい日が続いています。今のところインフルエンザ等の流行の兆しはありませんが、各ご家庭におかれましても、お子様の体調管理（手洗い・うがい・睡眠・食事など）をしていただき、元気に登校できますように、よろしくお願ひいたします。

七草がゆ体験

1月16日（金）に、地域の方々とPTAボランティアの方にご協力いただき、6年生が「七草がゆ体験」を行いました。作っていただいた七草がゆをいただきました。1月7日に「春の七草」の入ったおかゆを食べると、1年間を無病息災で過ごせるとされているそうです。しかし最近はなかなか家庭で七草がゆを食べる機会も減ってきているようで、児童にとっては貴重な体験をすることができました。



架け橋プログラム～あけぼのこども園との交流～

12月19日（金）に5年生が、1月23日（金）に1・2年生が、あけぼのこども園の園児との交流を行いました。5年生は、学校探検やグループあそびなどを行いました。1・2年生は生活科の学習で取り組んだあそびを紹介し、一緒に楽しみました。今後も様々な形での交流を進めていきます。



今年度最後の授業参観

2月13日（金）に、今年度最後の授業参観・懇談会を行います。お子様の学習の様子をぜひご覧ください。多数のお越しをお待ちしております。

3月分学校給食費について

3月は児童1人あたりのパン・米飯量による年間分の差額の調整がありますので、給食費が下記のように変更になります。（1～4年のみ変更、5・6年生は2月までの給食費と同額になります）

1・2年生→2,550円 3・4年生→3,560円 5・6年生→4,700円

メディアコントロールデー

2月5日（木）はメディアコントロールデーです。下校後から翌日の登校までの間、どのように過ごすかを考え、保護者の方も一緒に取り組んでみてください。ご家庭でのルールについても、今回改めて話し合って確かめてください。当日はアウトメディアチャレンジシートを持ち帰りますので、そちらへの記入の確認もよろしくお願ひします。

2月の予定

1	日		15	日	
2	月	委員会 下校時刻16:30に 児童朝会 代表委員会 給食週間(～2/6)	16	月	クラブ⑪(最終) いけひが検定ウィーク
3	火	茶道体験教室6年	17	火	フッ化物洗口 フレンドリー活動③(6年以外) ALT すこやか学級
4	水	学校運営協議会理事会18時30分	18	水	校外学習6年(大阪市立科学館・カップヌードルミュージアム)
5	木	半日入学・入学説明会 1・2年13:20下校 3年以上通常授業 メディアコントロールルーティン	19	木	育成お別れフレンドタイム(池田小)
6	金	漢字検定(希望者のみ・放課後) 音楽鑑賞教室5年(午前) 小さな巨匠展(あおぞら)	20	金	ALT 育成科学センター学習 PTAゼロの日運動
7	土		21	土	
8	日	京キッズRUN(6年生代表者出場)	22	日	
9	月	クラブ活動⑩(3年クラブ見学)	23	月	天皇誕生日
10	火	フッ化物洗口 ALT 木曜校時・完全下校 PTAゼロの日運動	24	火	フッ化物洗口
11	水	建国記念の日	25	水	人権の花感謝式11:30～1,2年、あおぞら
12	木		26	木	中学校給食体験6年 学校保健委員会15:15～
13	金	授業参観(5校時)・懇談会(6校時) ALT	27	金	全市スキルアップデイ 木曜校時5校時まで・完全下校
14	土		28	土	



3月の主な予定

- 3月 2日(月) 朝会・見まもり隊感謝式 代表委員会 委員会活動(最終)
- 3月 3日(火) 学校運営協議会総会 16時～
- 3月 4日(水) 町別児童会(5校時・一斉下校)
- 3月 5日(木) 6年生を送る会(3校時)
- 3月 6日(金) わくわくウィーク
- 3月 9日(月) わくわくウィーク
- 3月 10日(火) 預り金等引落日(1回のみ)
- 3月 11日(水) シェイクアウト訓練 放課後まなび教室終了
- 3月 19日(木) 給食終了 卒業証書授与式リハーサル・前日準備
- 3月 23日(月) 卒業証書授与式(5年参加・1～4年自宅学習) 9時30分開式
- 3月 24日(火) 修了式(午前中授業)
- 3月 30日(月) 離任式(体育館)
- 4月 10日(金) 令和8年度着任式・始業式・入学式



「みんなちがって、みんないい」

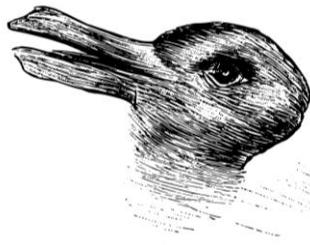
寒い日が続いているが、校庭では子どもたちの元気に遊ぶ姿が見られます。教室でも、年度末へ向けて学習を進める真剣な様子があります。植物が寒さに耐えてきれいな花を咲かせるように、子どもたちの3学期の努力が大きなものとなり、進級・進学した先の支えとなることを願っています。

さて、「だまし絵」をご存知でしょうか。見る人によって違うものに見えたり、見方を変えると別の絵が現れたりするような絵のことです。次の2つの絵は有名な「だまし絵」です。タイトルにあるように2通りに見ることができますが、どちらの方が先に見えるかは人によって違います。



『娘と老婆』

1888年ドイツのはがきに描かれたもので作者不詳。類似作の中で最古のものといわれている。



『兎とアヒル』

1892年頃にドイツの雑誌「Fliegende Blätter」に掲載されたもの。これが原型とされている。

また、2015年には、ドレスの色が人によって「青と黒」に見えたり「白と金」に見えたりするという不思議な写真がインターネットに紹介されました。

※著作権の保護期間のため掲載を控えますが、下記サイトからご覧になれます。

「錯視の不思議、ドレスは青か金か カギは周囲の光 - 日本経済新聞」

(<https://www.nikkei.com/article/DGXMZO85079060R30C15A3000000/>)

このドレスの画像を見ると、私は「白と金」にしか見えませんが、皆さんはいかがでしょうか。「青と黒」に見える人の方が多いとか年齢による傾向、早起きかどうかによる傾向など、様々な説があるようです。

次に、聞こえ方はどうでしょうか。例えば動物の鳴き声について、日本と外国とでは下記のように聞こえ方に違いが見られます。

- ・犬…ワンワン(日本) バウワウ(英語圏) モンモン(韓国) ガフガフ(ロシア)
- ・ニワトリ…コケコッコー(日本) クックアドゥールドゥ(英語圏)
コックエリコ(フランス) コーコーケー(中国)

では、感じ方はどうでしょう。同じ気温でも、暖かく感じる人がいたり、寒く感じる人がいたりします。

このように「見えるもの・聞こえるもの・感じるもの」も人によって異なります。まさに「多様性」です。自分の特徴、特性を認め、同時に自分と異なる人を受け入れること、「みんなちがって、みんないい」(童謡詩人／故 金子みすゞ)と思えることが、私たち、そしてこれからを生きる子どもたちの毎日を豊かにすることにつながります。本校の子どもたちが「違い」に対し否定や批判ではなく、温かく優しく受け止め関わっていけるように、皆様と一緒に育んでいきたいと思います。